

第1章 調査の概要

(1) 調査の目的

計画策定方針に基づき、新たな総合計画の策定過程への住民参画の観点から、大山崎町の一般住民（18歳以上）向け及び小学6年生・中学1年～3年生向けにアンケート調査を実施するとともに、全職員参画により職員として主体的にまちづくりに関わる意識の醸成を図るために職員向けアンケート調査を実施しました。

設問は、大きく以下の調査事項を把握することを目的に設問を設計しています。

- ・住民及び職員からみた町の「現状」の把握
- ・住民及び職員が考える町の「将来」の把握
- ・回答者の属性や基本的な活動・意識等の把握

(2) 調査対象とその抽出、調査方法について

① 一般住民（18歳以上）向け調査

- ・住民基本台帳（外国人登録者を含む。）の平成26年8月1日時点の18歳以上の住民から、無作為に1,200人を抽出。郵送配布、郵送回収（御礼・督促は未実施）。
- ・平成26年9月5日（金）発送→9月25日（木）締切。
- ・調査名「大山崎町総合計画策定のための住民意識調査（平成26年度）」（無記名式）

② 小学6年生・中学生向け調査

- ・配布時点の町内小学校（大山崎小学校、第二大山崎小学校）6年生の児童全員及び町内中学校（大山崎中学校）の生徒全員。学校を通じて配布、学校を通じて回収。
- ・平成26年9月5日（金）配布→9月18日（木）締切。
- ・調査名「大山崎町のまちづくりについてのアンケート調査」（無記名式）。

③ 大山崎町職員向け調査

- ・配布時点の大山崎町職員全員（正規職員、再任用職員、嘱託員）。
- ・各所属を通じて職員へ配布、各所属経由で回収もしくは政策総務課企画調整係で直接回収。
- ・平成26年9月5日（金）配布→9月18日（木）締切。
- ・調査名「大山崎町総合計画策定のための職員意識調査」（無記名式）。

(3) 回収状況（確定数）

調査	発送数 a	未到達数 b	到達数 c=a-b	回収数 d	無効回答数 e	有効回答数 f=d-e	回収率 d/c	有効回答率 f/c
住民(18歳以上)	1,200	7	1,193	615	0	615	51.6%	51.6%
小学6年生・中学生	508	0	508	499	4	495	98.2%	97.4%
小学6年生	134	0	134	-	-	131	-	97.8%
中学生	374	0	374	-	-	364	-	97.3%
町職員	192	0	192	120	0	120	62.5%	62.5%

※ 小学6年生・中学生について、回収数(d)は調査票の回収数(その時点では学校等は不明)、有効回答数(f)の内訳数は記入された回答から算出した数字。

(4) 集計結果を見る上での留意点

- ・ 図表内に付加されている「n」は、質問に対する回答者数を示しています。
- ・ 複数回答の場合、回答者数に対する割合を表示するため、構成比計は100.0%を超えます。
- ・ 図表中の「不明・無回答」については、回答が示されていない、または、回答の判別が著しく困難なものなどを「不明・無回答」として処理しています。
- ・ 設問の選択肢の表記については、長文のものは簡略化して記載している場合があります。
- ・ 本文中にある「前回調査」は、平成21年度に行った住民意識調査を指しています。なお、前回調査は20歳以上の住民を対象に、郵送による配布・回収形式で行っています。
- ・ クロス集計表について、縦にみて「(n)」の部分は回答者数、各選択肢の部分は割合(%)を示しています。また、クロス項目(表側の項目)ごとの上位3項目に網掛けをしており、数値が大きくなるに従って網掛けが濃くなります。

【クロス集計の見方（解説）】

		回答者数	割合 (%)					
		(n)	大いに愛着がある	多少愛着がある	あまり愛着はない	愛着はない	わからない	不明・無回答
全体		615	31.9	47.6	13.3	3.4	2.8	1.0
地区	字大山崎	235	31.9	51.5	11.1	4.3	1.3	0.0
	字円明寺	312	32.1	46.5	14.1	2.2	3.5	1.6
	字下植野	52	30.8	42.3	19.2	3.8	3.8	0.0

最も多い

2 番目 3 番目